■ 活動趣旨

農都会議は、地球環境保全と持続可能な循環型社会をめざし、「市民協働」、「地域協働」を基本理念に、自然資本を生かしながら脱炭素と循環経済（サーキュラーエコノミー）の実現に向けた活動を進めてまいります。市民・企業・地域の現場の課題を、勉強会やフィールドワーク等を通じて提言に取りまとめ、その実現をフォローしていきます。
活動を続けるために、自主的に運営する事業型 NPO として新たな一歩を踏み出しています。各グループ等の連携による地域エネルギーサービス会社づくりで地域のエネルギー自給を応援していきます。

■ 沿革

2010 年 1 月	政策提言全国ネットワークの「農都地域部会」発足
2013 年 4 月	FIT（固定価格買取制度）施行など東日本大震災後のエネルギー政策を取り巻く環境変化を受け、農都地域部会内に再生可能エネルギーと木質バイオマス発電・熱供給に取り組む「バイオマス WG（ワーキンググループ）」と、食の安全等に取り組む「食・農・環境 G（グループ）」を設置
2016 年 4 月	農都地域部会を「NPO 法人農都会議」へ組織変更。農山漁村・都市交流と地域のバイオマス資源による事業化を支援する「農都交流・地域支援 G」を設置
2019 年 4 月	CO_2 削減効果の大きい熱利用の普及をめざす「バイオマスアカデミー」を設置
2020 年 7 月	書籍『実務で使うバイオマス熱利用の理論と実践』を発刊

『実務で使うバイオマス熱利用の理論と実践』農都会議 編
※ 農都会議ホームページからお申込みください。

■ 一緒に活動しませんか？ご支援・ご協力をお願いします！

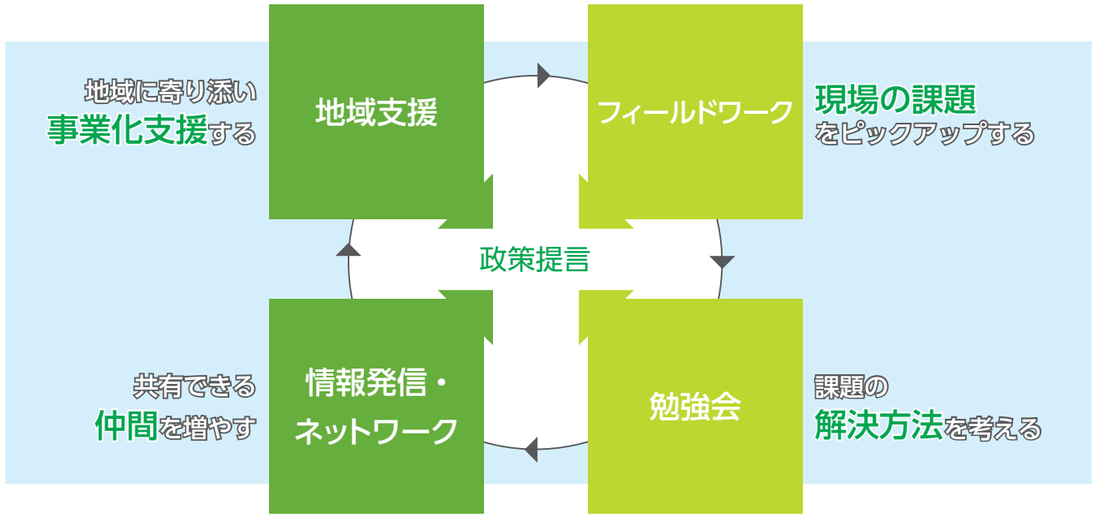
農都会議は、一人ひとりが伸び伸び活躍できる社会づくりを進めたいと思っています。提言や事業化支援などの活動を継続するため、趣旨に賛同していただける個人の皆さま、法人・団体の皆さまは、入会して活動を支えてくださいますようお願いいたします。
農都会議へ入会していただくと、会員ニュースの配信や無料イベント参加、定例勉強会の参加費半額、会員限定の交流会参加、地域の再エネ・熱利用事業化の個別相談などさまざまな特典があります。
再エネ・バイオマス・農林業等について情報・意見交換するメーリングリストへご参加いただけます。

お問い合わせ、ご連絡は事務局までお願いします。

NPO 農都会議
特定非営利活動法人 農都会議
〒105-0013　東京都港区浜松町 2-2-15
担当：杉浦英世
携帯：080-5485-1440
Email：jimukyoku@noutokaigi.org
http:// http://www.noutokaigi.org/

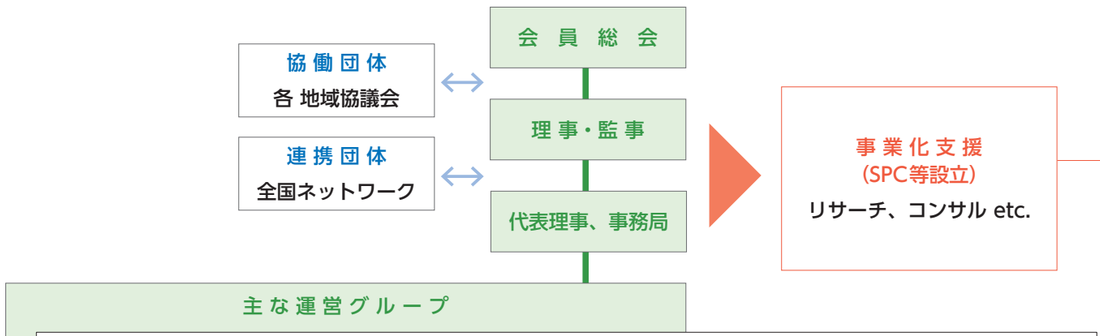
農都会議の役割

農都会議は、勉強会とフィールドワーク、政策提言、情報発信とネットワークづくり、地域の事業化支援を行うことにより、市民・企業・地域の皆さま方のお役に立ちたいと思います。これからも「地域の協働パートナー」として皆さま方と一緒になって解決策を考えていきます。



農都会議の組織体系

（2022 年 1 月現在）



バイオマスアカデミー ▶ 調査研究、事例認定

バイオマスアカデミーは、化石燃料とは異なる木質バイオマス熱利用技術の平準化と人材育成を進め、関係者間のネットワークを拡げる活動を続けています。書籍発刊を機に地方への出前講座を始め、優良事例を推奨する「ベストプラクティス研究会」を発足しました。

バイオマス WG ▶ 勉強会、フィールドワークの企画・運営

バイオマス WG は、地球環境保全と持続可能な循環型社会をめざし、脱炭素とサーキュラーエコノミーの実現に向け、再生可能エネルギーの導入加速、再エネ熱利用の普及・拡大、地域バイオマスの活用、森林・林業再生、自然資本を生かした農林業のスマート化、地域活性化等をテーマに活動を続けています。

農都交流・地域支援 G ▶ 地域の再エネ・バイオマス事業化の支援

農都交流・地域支援 G は、地域の森林・竹林・里山等の資源を活用する事業化を支援しています。地元の方々とともに設立した「ちば里山・バイオマス協議会」、「飯能木質バイオマスエネルギー協議会」、「いばらき里山・バイオマス協議会」などと協働し、地方創生をめざします。

農都会議 × 勉強会 × フィールドワーク

市民・企業・地域の皆さま方との対話を通じて、環境保全や循環型社会づくりの課題に対して提言を行えるよう、現場を直接視察するフィールドワーク、専門家や行政の担当者をお招きした勉強会を実施しています。学びと話し合いの中で問題点を確認し、提言を取りまとめるとともに、農都会議メンバーの幅広い人脈を生かし、課題解決に向けたフォローを行っています。

農都会議 × 政策提言

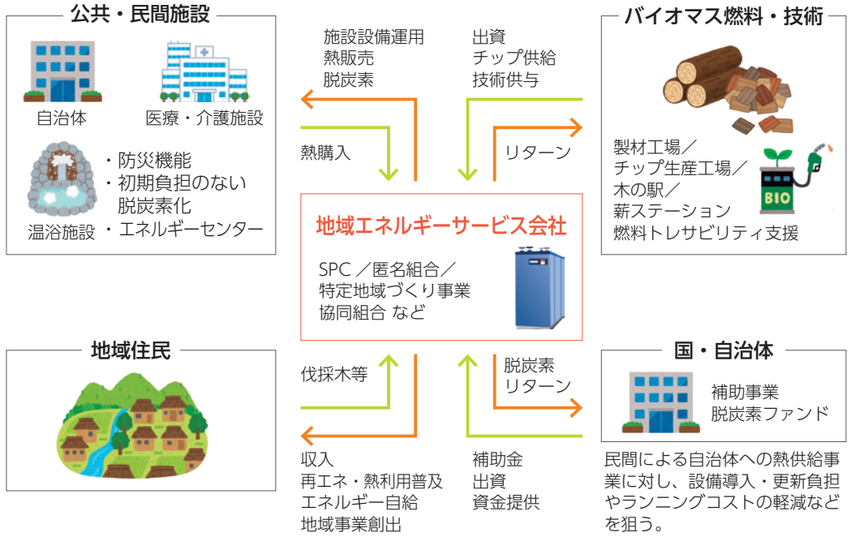
環境・エネルギー、森林・バイオマス、農林業、地方創生等をテーマに、バイオマスアカデミー、バイオマス WG、農都交流・地域支援 G の活動を通じて取りまとめた現場の課題を、政策提言として関係機関へ提出しています。また、政策作りにおけるノウハウを学ぶ政策提言 SG（スタディグループ）の活動を続けています。

農都会議 × 再生可能エネルギー事業支援

エネルギー事業は産業の基盤です。脱炭素が世界共通の目標となった現在、地域のエネルギービジネスを創出・拡大するチャンスが巡ってきました。農都会議は、豊富な地域資源を活かして地域事業を起こし雇用を創出するお手伝いをするため、再エネ事業化のご相談をお受けしています。例えば、再エネ熱利用や熱電併給（ボイラーや CHP 導入）、出前講座や体験会、防災活動などです。バイオマスによる「熱売りビジネス」などを行う事業形態には地域エネルギーサービス会社が適していると思われます。地域の皆さま方の手による事業化を、ぜひご支援させていただきたいと考えています。

NPO としての関わり方

地域資源を活用した
脱炭素とサーキュラーエコノミー
実現による新たな地域社会、
新たな価値の創出

- バイオマス利用・再エネ熱利用の普及拡大
- 技術の平準化
- 事業性評価
- 事業支援
- 脱炭素・SDGs 支援
- 資金循環
- 広報・宣伝

地域エネルギーサービス会社を通じた事業の流れ